※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	図説　家庭基礎　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭生活に関心を持ち、積極的に取り組みましょう。

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習を通して考え、理解を深め、知識を身に付けます。

・実践的、体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身につけます。

・学んだことを自分の生活のなかで実践し、よりよい生活を目指します。

２　学習の到達目標

家族や生活の営みを人の一生とのかかわりの中でとらえ、家族や家庭生活のありかた、子どもと高齢者の生活と福祉、生活の自立のための衣食住や消費生活・環境などについて

（１）基礎的な知識・技術を身につける。

（２）課題を解決する力を身につける。

（３）生活課題を主体的に解決し、生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自分らしい生き方と家族	○生涯発達する人生 ○これからの人生をデザインする ○青年期を生きる ○家族にかかわる法律	a:各ライフステージごとの発達課題について理解し、それぞれの発達段階で起こり得るライフイベントと関連させて理解することができる。生活設計と生活資源の重要性について理解できる。4つの自立について理解し、自分らしさは一人ひとり異なることを理解できる。 b:30 歳の自分に向けたメッセージを書くことで、自分のライフコースを考えることができる。自分の適性について考えることができる。自分自身の生活を見つめ、自立へむけて課題を発見し、将来の発達課題ともかかわらせ自身の将来について思考・判断することができる。 c:自己分析をして、自分らしい生き方について考えられる。法律と自分のかかわりについて理解し、成年年齢の変更や理由、権利と責任などについて、考えようとしている。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート
	経済的に自立する	○日々の収入・支出を把握する ○社会と家計の変化 ○長期的な経済計画を立てる ○経済のなかの家計	a: 家計の構成がわかる。 b: 給与の使い方をシミュレーションし、思考することができる。 c: ライフイベントや生活のリスクについて思考することができる。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート
	消費行動を考える	○契約と主体的な消費行動 ○多様化する販売方法と問題商法 ○消費者を守る制度・法律 ○多様化する支払い方法 ○消費者の権利と責任 ○持続可能な社会の構築 ○持続可能な社会をめざす取り組み	a:消費者問題や消費者運動、消費関連の法律行政について理解できる。消費者の権利と責任について理解できる。多様化する販売方法の種類や内容について知識が身についている。問題商法の種類や対処法について知識が身についている。 b: 生活情報を収集し、環境にも配慮した適切な消費行動を思考・判断できる。 c: 問題商法の被害を未然に防いだり、早期に解決するための方法について思考・判断ができる。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	食生活をつくる	○私たちの食生活と健康 ○5 大栄養素 ○食品の衛生 ○食事摂取基準 ○食品群別摂取量のめやす ○調理の基本	a:5大栄養素と水についての人のからだの中での働き、また、人のからだの成分についての基礎的知識を習得できる。栄養・食品に関する科学的な知識や調理の基礎的な技術を身につけ、それを実際の食生活に生かすことができる。 b: 食品と栄養、調理との関係において、科学的な視点をもって、知識を深めようとしている。・調理実習において、作業の流れを考え、効率について判断しながらとりくむことができる。 c: 自分の現在の食生活を振り返り、課題を見つけ、改善にむけて積極的に取り組もうとしている。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート
	衣生活をつくる	○人と衣服のかかわり ○健康で安全な衣服 ○衣服素材の種類と特徴 ○衣生活の計画と購入 ○衣服の管理 ○家庭での洗濯・保管 ○持続可能な衣生活をつくる	a: 自然環境と衣服のかかわり、社会環境と衣服の関係から、衣服が持つ機能を理解することができる。繊維の種類と特徴と用途が理解できる。織物・編物の種類や構造が理解できる。 b: 衣服の購入の際、自分のサイズを把握し、表示から必要な情報を読み取ることができる。 c: 被服製作実習に意欲的に取り組んでいる。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 製作品 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート 製作の記録
	巻頭・各章末	○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	a:ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解している。 b:自己の家庭環境や地域の生活と関連付けて生活上の課題について問題を見出して課題を設定、解決策を構想、実践、考察するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:様々な人々と協働し課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し、創造し、実践しようとしている。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

3学期	住生活をつくる	○人と住まいのかかわり ○平面計画からみた住空間 ○ライフステージと住まいの計画 ○健康に配慮した住まい ○安全な住まい ○持続可能な住まい	a: 平面図が読み取れるようになる。個人生活・家事労働・共同生活・生理衛生、それぞれの空間においての機能を理解できる。 b: 住まいの機能や地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し、住生活の課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し、創造し、実践しようとしている。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート
	子どもとかかわる	○子どもの誕生 ○からだの発達 ○運動機能の発達と知的発達 ○かかわりのなかの発達 ○子どもの生活習慣と健康 ○子どもの食生活・衣生活 ○子どもと遊び ○親になることを考えよう ○すこやかに育つ環境と支援 ○子どもを守る法律・制度	a: 妊娠の成立から誕生までを理解することにより、その重要さを認識することができる。 b: 子どもの発達に対し、どのような関わり方がよいか考えようとしている。 c: 子どもの発達段階を考えたおもちゃを作成しようとしている。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 製作品 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート 製作の記録
	高齢者とかかわる	○高齢社会に生きる ○高齢者を知る ○高齢者のサポートと介護の心 ○高齢社会を支えるしくみ	a:現在の高齢社会、高齢化の進む社会について統計などより理解することができる。人生経験のある高齢者とかかわりを持つことの意義を理解できる。 b: 高齢期について自分と結びつけながら考えようとしている。 c:高齢期の過ごし方について自身のこと、家族のことと結びつけながら考えようとしている。	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	学習状況の観察 プリント、ワークシートの記述 レポート 定期考査	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度